

第 57 回 ヒトのホルモン

■ヒトの内分泌腺の名称、およびホルモンの名称と働きについて、関連する病気を踏まえながら、説明せよ。

- ・ 間脳視床下部：脳下垂体ホルモンの放出ホルモンや放出抑制ホルモン
- ・ 脳下垂体前葉：成長ホルモン…代謝、血糖上昇、成長。過剰で巨人症、末端肥大症
甲状腺刺激ホルモン
副腎皮質刺激ホルモン
生殖腺刺激ホルモン（ろ胞刺激ホルモン、黄体形成ホルモン）
プロラクチン（黄体刺激ホルモン）…乳腺成熟
- ・ 脳下垂体後葉：オキシトシン…子宮収縮、乳汁射出
バソプレシン…水再吸収増大&尿量減少。欠乏で尿崩症
- ・ 甲状腺：チロキシン…代謝。欠乏でクレチン病、過剰でバセドウ病
- ・ 副甲状腺ホルモン：パラトルモン…Ca 濃度上昇
- ・ 副腎髄質：アドレナリン…交感神経促進、血糖上昇
- ・ 副腎皮質：糖質コルチコイド（コルチゾール）…血糖上昇など
鉱質コルチコイド（アルドステロン）…Na 再吸収増大
過剰でクッシング症候群、欠乏でアジソン病
- ・ 精巣：テストステロン…性徴発現
- ・ 卵巣：ろ胞ホルモン（エストロゲン）、黄体ホルモン（プロゲステロン）
…性徴発現や妊娠に関わる
- ・ 膵臓ランゲルハンス島 A 細胞：グルカゴン…グリコーゲン分解&血糖上昇
- ・ 膵臓ランゲルハンス島 B 細胞：インスリン…血糖低下
- ・ 松果体：メラトニン…睡眠覚醒リズム
- ・ 胃：ガストリン…胃散分泌促進
- ・ 十二指腸：セクレチン…膵液分泌促進、ベイリスとスターリングが発見
- ・ コレシストキニン：胆汁分泌促進

■インテルメジンについて説明せよ。

- ・ 脳下垂体中葉から分泌（ヒトでは退化）
- ・ 色素胞刺激ホルモンともいう
- ・ メラニンの合成や、色素顆粒の分散と沈着に働く